

実施箇所と整備内容

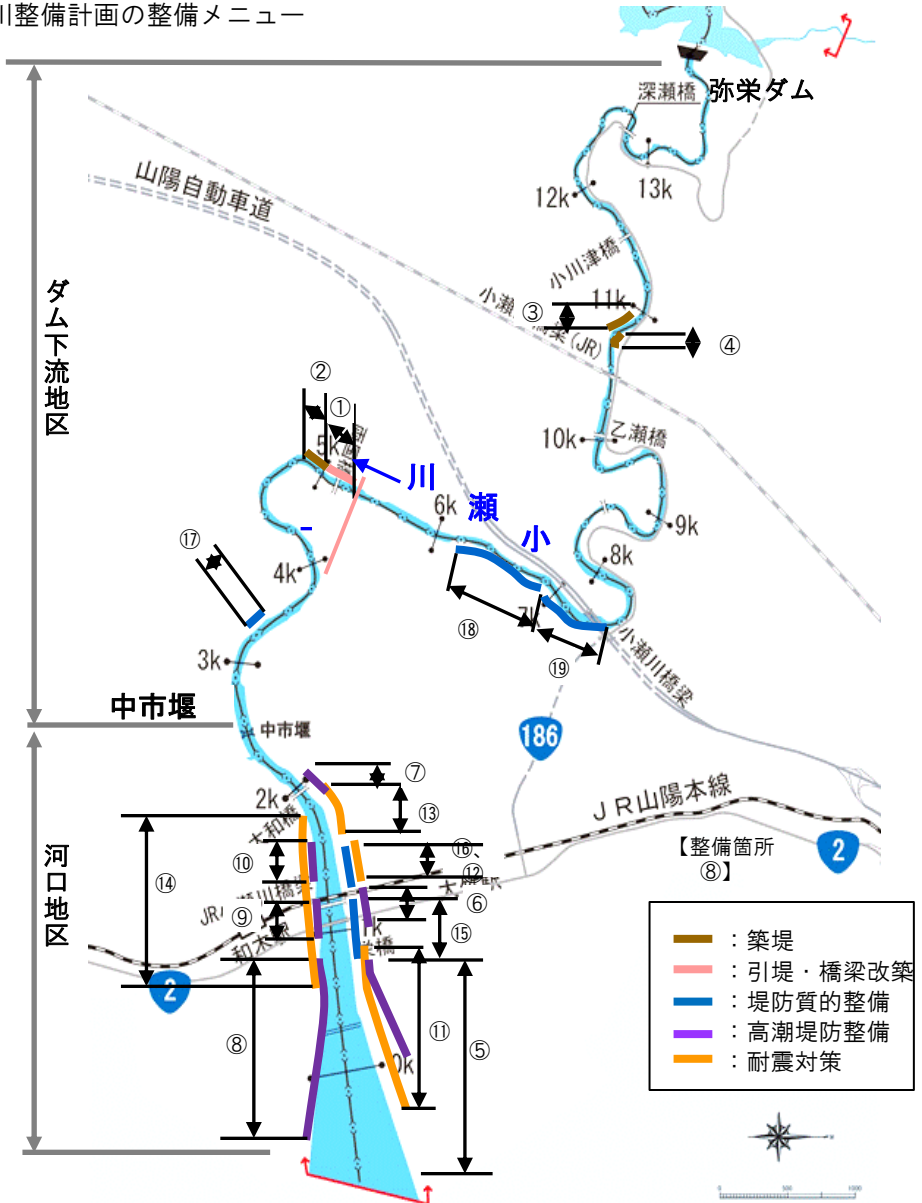
■河川整備計画の整備メニュー

■河川整備の必要箇所における整備内容（量的対策）

整備内容	整備区間	区間名	地区名	位置図番号
引堤・橋梁改築	5.0k~5.2k	左右岸	小瀬・中津原	【引堤等①】
築堤	4.8k~5.0k	右岸	小瀬	【築堤②】
	10.8k~11.0k	右岸	小川津	【築堤③】
	10.6k~10.8k	左岸	防鹿	【築堤④】

■河川整備の必要箇所における整備内容（質的対策）

整備内容	整備区間	区間名	地区名	位置図番号
高潮堤防整備	C0.6k~0.8k	左岸	大竹	【高潮堤防⑤】
	1.0k	左岸		【高潮堤防⑥】
	1.8k~2.0k	左岸		【高潮堤防⑦】
	C0.6k~0.8k	右岸	和木	【高潮堤防⑧】
	1.0k	右岸		【高潮堤防⑨】
1.4k	右岸	【高潮堤防⑩】		
耐震対策	C0.2k~0.9k	左岸	大竹	【耐震対策⑪】
	1.2k~1.35k	左岸		【耐震対策⑫】
	1.5k~1.8k	左岸		【耐震対策⑬】
	0.6k~1.9k	右岸	和木	【耐震対策⑭】
堤防浸透対策	0.8k~1.13k	左岸	大竹	【浸透対策⑮】
	1.2k~1.35k	左岸		【浸透対策⑯】
	3.3k~3.4k	右岸	瀨田	【浸透対策⑰】
	6.2k~6.9k	左岸	上木野	【浸透対策⑱】
	6.9k~7.4k	左岸		【浸透対策⑲】



量的対策

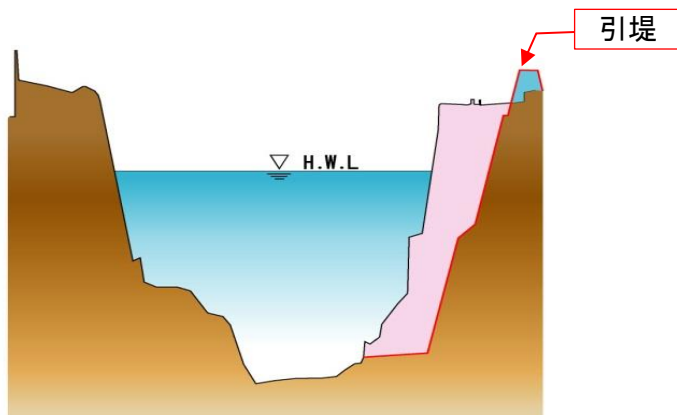
■堤防整備

整備計画の河道目標流量 $800\text{m}^3/\text{s}$ に対し、流下能力が不足する区間について計画堤防高までの堤防整備を実施することを基本とするが、整備計画メニューについて以下の方針で整備箇所を選定を行う。

- ①市街地区間である4km下流は、目標流量に対してHWL以下で安全に流す
- ②山間区間である4km上流は、目標流量に対して家屋等の浸水被害の防止を図る

■橋梁改築・引堤

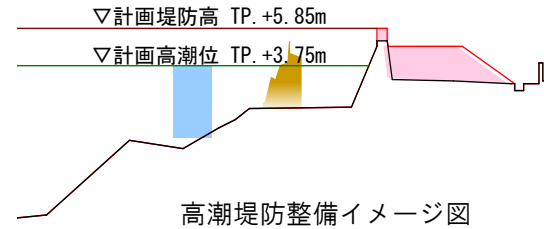
下流部で最もネック箇所である小瀬・中津原地区（両国橋付近）において、道路管理者と共同して橋梁改築・引堤・築堤を実施



引堤整備イメージ図

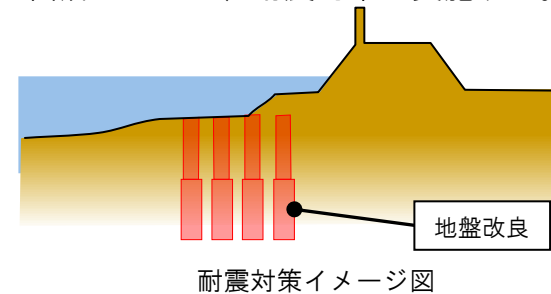
高潮堤防整備

- ・計画堤防高に対して高さや断面が不足している箇所について、高潮堤防整備を実施する。



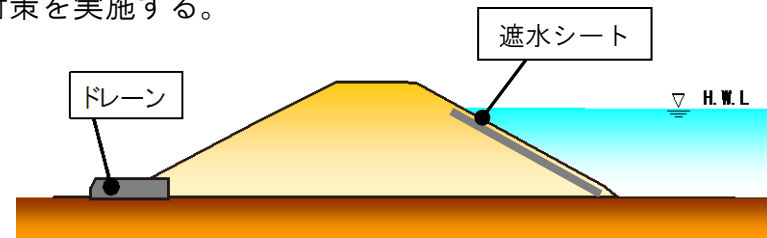
耐震対策

- ・浸水による二次被害や津波による被害に対して対策が必要となる箇所について、耐震対策を実施する。



堤防浸透対策

- ・浸透に対して安全性が不足する箇所について、堤防の浸透対策を実施する。



質的整備イメージ図

